

燕市独自の物価高騰支援策の支給をスタート

—生活困窮世帯等への支給を年内に開始するなど迅速に実行します—

燕市では長引く物価高騰等の影響をふまえ、これまで実施してきた各種支援策に加え、これまで支援が届きづらかった分野を含めた独自の支援策を12月5日に補正予算を専決処分して迅速に進めています。国制度による生活困窮世帯等への7万円の給付金に、市独自に上乗せし、7万5千円の支給を年内に開始します。その他、子育て世帯を応援するため、給食費の支援額の増額や、農業者及び運送事業者などの市内事業者への支援を行います。

【市独自の支援策の全体像】

1. 予算規模：およそ8億2千万円

2. 支援策の概要

		市独自の 上乗せ	支給開始
生活困窮者等の支援	住民税非課税世帯等に 一世帯あたり7万円を支給 …5億円（国制度）	灯油等購入費支援金として 一世帯あたり5千円を上乗せ …0.35億円	12/28～
	市独自の支援策を上乗せし合計7万5千円を支給		
子育て世帯の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・公立保育園、こども園 ・私立保育園、こども園 ・市内の小中学校 	給食費の保護者支援額を増額 (20円/食 ⇒ 35円/食) …0.12億円	1月喫食分から
事業者への支援	①農業経営者の物価高騰への支援 (営農規模に応じて支援金支給)	…1.7億円	①12/28～
	②運送事業者の車両燃料費の負担軽減 (トラック1台あたり5万円支給)	…0.45億円	②12/28～
	③障がい・介護事業者の物価高騰への支援 (サービス種別ごとに支援金支給)	…0.47億円	③1/9～
	④土地改良区等の光熱費高騰分を支援 (4月～12月までの高等分を支援)	…250万円	

※各制度の詳細は別紙をご参照ください。

「子育てするなら燕市で」



には理由がある。

本件についてのお問い合わせ先
企画財政部 企画財政課：米野、武田
電話：0256-77-8356（直通）